

様式2 輸出事業計画

※申請者名：石原水産株式会社

品目：鰹・鮪、水産加工品（ネギトロ、食べるおだし）、鰹節

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- ・日本国内の水産物市場は規模が縮小し、1世帯当たりの年間支出金額及び購入数量は低下傾向にある。
- ・一方で、世界的には魚食需要は伸長している
- ・当社の『鰹・鮪』に関しては商社を通さず、自社単独で北米や香港、タイ、フィリピンに輸出実績あり。
- ・当社商品である『鰹節』、『食べるおだし』、『ネギトロ』については、引き合いが強く輸出の実現可能性が高い。

【課題】

『鰹節』、『食べるおだし』、『ネギトロ』の対米HACCP取得を輸出連携先から求められているが、施設の衛生状態を確保するためには設備改修、機器導入が必要

2. 輸出事業計画の取組内容

【取組①】販売

米国への輸出及び、他海外市場への輸出に際し、対米HACCP取得を求められているため専門家の指導を受けHACCP取得に向け取り組む

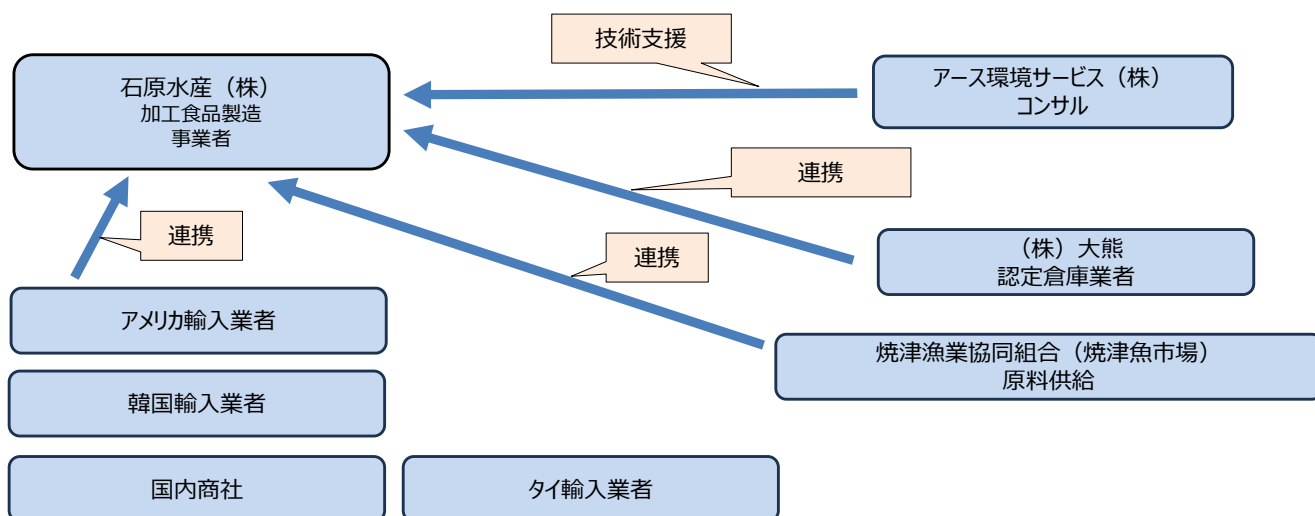
【取組②】加工

工場の必要箇所の改修実施、機器の導入を進め、適切な衛生管理が行えるよう整備を進める

【取組③】輸出開始

対米HACCP取得後、連携事業者と協力し輸出量の拡大に取り組む

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

	味付け鰹・鮪		鰹節		食べるおだし		ネギトロ	
	現状(R6)	目標年(R11)	現状(R6)	目標年(R11)	現状(R6)	目標年(R11)	現状(R6)	目標年(R11)
輸出額(千円)	13,258	19,980	0	12,000	0	20,000	0	18,000
輸出量(kg)	6,870	10,240	0	17,920	0	3,930	0	8,920
輸出先国	アメリカ	アメリカ		アメリカ、韓国、台湾、シンガポール、タイ、ベトナム		アメリカ、韓国、台湾、シンガポール、タイ、ベトナム		アメリカ、韓国、台湾、シンガポール、タイ、ベトナム